

# 鹿児島県知事

# 川内原発停止要請

したけれど

2016年8月26日鹿児島県の三反園知事は九州電力の瓜生社長を県庁に呼んで要請文を渡しました。「川内原子力発電所の一旦停止及び点検等について(要請)」という要請文では、川内原発を直ちに停止し、以下の点検・検証を行うことを要請しています。

参考資料①

## 1 熊本地震による原子力発電所の安全性の確認について

### (1) 川内原発の安全性の点検等について

(前略) 熊本地震の影響を考慮して、原子力発電所の施設・設備全体にわたり点検・検証を実施し、異常がないことを確認すること。(後略)

### (2) 川内原発の活断層の調査等について

熊本地震を踏まえ、原発周辺の活断層を調査・検証し、異常がないことを確認すること

## 2 自治体の避難計画に対する支援体制の強化について

(前略) 事業者として、自治体の避難計画に対する支援体制を一層、強化すること。

## 3 県民の不安解消に向けた情報発信について

(前略) 災害発生時や万一の事故・異常事象発生時には、原発の状況等について、(中略) 包み隠さず、適時かつ正確な情報を発信することを確約すること。

読売新聞、日経新聞がこれに批判的な社説を掲載しました。

(ちなみに8月31日時点で産経新聞は社説(主張)で取り上げてません)

## 読売新聞社説(2016年8月27日)

理解に苦しむのは、三反園氏が具体的な危険性を示していないことだ。

検証を要請した項目は、  
原子力規制委員会の審査で確認済みのものばかりである。

## 日経新聞社説(2016年8月28日)

規制委は熊本地震の後に改めて安全性を確かめている。

田中俊一委員長は「(一時停止して)何を点検するのか」と疑問を呈している。

そしてもう一つ、原子力規制庁記者ブリーフィングから

参考資料②

## 松浦長官官房総務課長(2016年8月26日)

川内原発については、規制規準に合格しておりますし、また、熊本地震が起こった後にも規制委員会を開いて、安全性には特に問題ないということで規制委員会の判断を下したところがございますので、規制委員会として現時点で何か対応をとるということは、これは委員長もおっしゃっていますけれども、ないというふうに考えております。

そりゃ、そう言いますよねえ。まさに田中規制委員長長のこの発言。 ○ 参考資料③

## 田中原子力規制委員長(2016年7月27日定例会見)

熊本地震の影響は川内原発にはないことは、私ども、さんざん発信してきましたので、(中略)  
**何を点検するのがよくわからない。**

要請1については規制委員会を敵にまわすわけなので、かなりの理論武装をしないと、議論はすれ違いっぱなしです。世界最高水準の規制基準ってことで規制委も電力会社も動いてますから。新潟県のように独自の検証をしていかないといけないかもしれません。新潟県と協力するのも一つの方法だと思います。  
要請2について、電力会社は「支援は惜しまない」と言うはずだし、要請3について、まあ電力会社は否定しないでしょう。。。

結局、この要請は『電力会社にとって』川内原発を止める理由になってないように思えます。だって、全部すでに満たしてるんですもん。

むしろ、次のような要請をすべきだったのではないかと私は思います。「今の避難計画の実効性には大きな疑問があり、事故時に県民の命を守るという責任を知事として果たせない。『絶対事故は起こさない』と言えないなら、悪いけどすぐ止めてちょうだい」

参考資料④

## 田中原子力規制委員長(2016年7月27日定例会見)

**基準の適合性は見ていますけれども、安全だということは私は申し上げません。**

参考資料⑤

## 田中原子力規制委員長(2014年3月10日参議院予算委員会)

**避難計画については、私どもの所掌事項ではなくて、(中略)地元自治体が最も適切な方法を、計画を立てるべきだと思っています。**

ということで、避難計画は地元自治体の管轄らしいですから。

## 読売新聞社説(2016年8月27日)

(知事は)避難計画を見直す方針も表明している。万一の際の備えを不断に強化することに異論はない。だが、**原発を停止させずとも可能**である。

## 日経新聞社説(2016年8月28日)

避難計画は、もともと県や地元自治体の責任で作ったものだ。ここまで詰めれば完璧というゴールはなく不断の改善は欠かせないが、**原発の運転を続けながらできることが多い**のではないかと。

いやいや、最悪の事故の被害を想定できないのが原発であり、今の避難計画が地元の人に不安を抱かせるものならば、原発を動かさちゃダメでしょう。

### 最後に一言

今回は本文中にたくさん自分の意見を入れたので、本当に一言。報道によると、この要請時点で三反園知事は地元の薩摩川内市長と会談してなかったようです。それは、まずくないですか？

参考資料  
①鹿児島県HP 九州電力への要請「川内原子力発電所の一旦停止及び点検等について」  
<http://www.pref.kagoshima.jp/aj02/infra/energy/atomic/tijiyousei.html>  
②原子力規制委員会HP 原子力規制庁定例ブリーフィング 平成28年8月26日速記録  
<https://www.nsr.go.jp/nra/kaiken/index.html>

③原子力規制委員会HP 委員長定例会見 平成28年7月27日速記録  
<https://www.nsr.go.jp/nra/kaiken/index.html>  
④原子力規制委員会HP 平成26年度委員長定例会見 平成26年7月27日速記録  
[http://www.nsr.go.jp/nra/kaiken/26\\_kaiken.html](http://www.nsr.go.jp/nra/kaiken/26_kaiken.html)  
⑤国会会議録検索システム 第186国会参議院予算委員会  
<http://kokkai.ndl.go.jp/SENTAKU/sangiin/186/0014/main.html>